

号外

野党5党首会談で

国政選挙で選挙協力を確認

一人区の候補者調整で思いきった対応する

日本共産党・志位委員長が表明



▲NHKテレビより

2月19日、日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党は国会内で党首会談を行いました。会談では、戦争法(安保法制)の廃止、集団的自衛権の閣議決定撤回や国政選挙での選挙協力などについて、以下の4項目の確認を行いました。

日本共産党の志位和夫委員長は、その後、「極めて重要な確認」、「誠実かつ真剣に協議に臨む」、「参院一人区の候補者調整では思い切った対応をする」と語りました。

志位委員長のツイートより

5野党党首会談で国政選挙での選挙協力が確認されたことは、「野党は共闘」を望む多くの国民の声にこたえた、極めて重要な確認となりました。私たちは、誠実かつ真剣に協議に臨み、速やかに合意を得るために力を尽くします。参院選一人区の候補者調整では、大義実現のため思いきった対応をします。

5野党党首会談での確認項目

- 1、安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。
- 2、安倍政権打倒をめざす。
- 3、国政選挙で現与党及びその補完勢力を少数に追い込む。
- 4、国会における対応や国政選挙などあらゆる場面のできる限りの協力を行う。

「野党は共闘」の声にこたえ 戦争法廃止、安倍政権打倒へ全力

戦争法廃止にむけた「野党共闘」へ大きな前進です。実現の力は、なにより国民、都民のみなさんの世論と行動です。安倍政権を打倒し、立憲主義をとりもどすために、ぜひ力をあわせましょう。



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士・31歳
やまぞえ・たく

山 添 拓

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可